

時間雇用職員の皆さん、キリギリス派は訴えます

1 時給を2000円に！

今の賃金は安すぎます。

アリとキリギリスという話を知っているでしょうか？ たしか夏は歌を歌って遊んでばかりのキリギリス、冬は困るけど、アリさんに助けられるというような話だったと思います。

週3日しか働けないキリギリス、それでは夏でさえ生きていけません。週30時間労働のアリさんもそれでは全く冬の貯えは出来ません。

なぜなら、賃金が安すぎるからです。

キリギリスに歌を！ アリさんに貯えを！

労
働
に

2 ラララ、歌を歌いたくなる職場に！

皆さん、職場は気持ちEーですか？

ラララーと掃除をして、気持ちよく、ラララーとお茶を淹れる、そんなティータイムはありますか？ 職場を働きやすくすること、気持ちをリフレッシュすることも仕事のうち(労働時間)。それがなくちゃ、ラララって歌って働けませんもの。

*みんなで職場を掃除をするのはいいものです、ここが職場！という気分。

悦

3 使い捨てはイヤです！

働く気がしない、そんなことはないでしょうか？

その理由ははっきりしています。使い捨てにされているからです。

仕事のスピードばかり要求される、がんばっても昇給やボーナスはなく、そして仕事が終わったら首、まさに使い捨て。これでは働く気がしないのは当然です。

労働の悦びは質にあってきます。それを受け取る人のことを考えながら丁寧に仕事をすると、なんらかの満足があります。また、教えてもらったり工夫したりする中でスキルアップをしていくことも悦びをかんじます。

我々は労働の悦びから疎外されています。

労働にエクスタシーを。

び
を
!

使い捨てを象徴するのが、法人化で決まった規定、

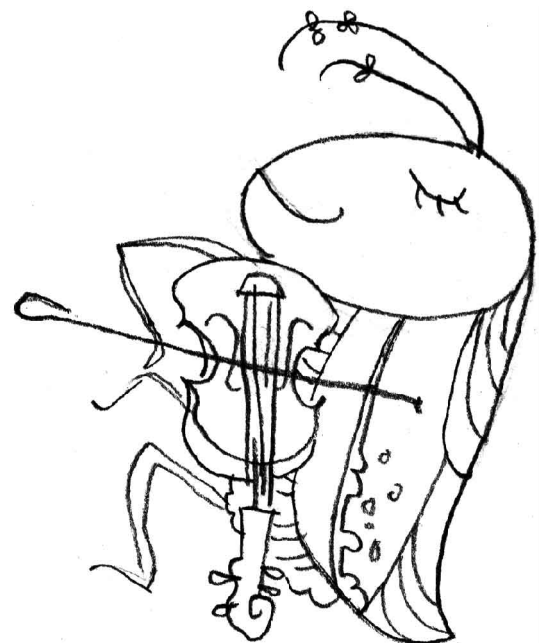
「時間雇用職員は5年で解雇、再雇用なし」です。撤廃してください。

4 労組を作りましょう！

Union Extasy、簡単にできてしまいました。あとは活動するだけなのですが、わくわくします。ここをこうすれば楽しく働ける、なんて考えてるだけでも、ポジティブに仕事ができます。それを同僚に相談したりすると、会話が生まれ、職場をよくしていこうという雰囲気生まれるでしょう。そのうえ、組合なのだから、管理者と対等に話することができる！ 受身、使い捨てから、積極性、対等になるのです。面倒とおもうかもしれませんが、でも、少々面倒は楽しく生きるためには必要。キリギリス派は24時間、楽しんでいたいのです。そして困ったら京大には京大職組という立派な組合があります。またユニオンぎりんというマイナーな組合もあります。そこへ相談にいけばいいのです。

Union Extasyも何かあったらすぐ頼りにいくつもりでいます。

みなさんも組合を作りませんか？ (作り方、お教えします)



Union Extasy

<http://extasy07.exblog.jp>